

レジリエンス—破綻と回復の境界

京都大学経営管理大学院では、2025年度も「レジリエンス」をテーマに連続講座を開催します。社会や経営の破綻と回復の境界を人文・社会科学・工学など多角的視点から考察します。

第1回
9月20日
(土)

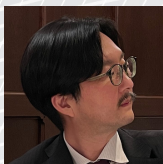


『「いき」とレジリエンス—「おのずから」と「みずから」の関係をめぐって』

浜崎 洋介

(京都大学経営管理大学院レジリエンス経営科学研究寄附講座特定准教授、文芸批評家)

第2回
10月18日
(土)



『松平定信の国家経営戦略—レジリエンスとしての「寛政の改革」』

大場 一央

(早稲田大学法学部非常勤講師)

第3回
11月15日
(土)



『レジリエントな財政・金融政策』【経営管理大学院ポイント付与対象】

本田 悦朗

(京都大学経営管理大学院レジリエンス経営科学研究寄附講座客員教授)

第4回
12月20日
(土)



『日本で優勢な自律性の理念とそこから生まれる社会秩序——その意義と可能性——』

施 光恒

(九州大学大学院比較社会文化研究院教授)

第5回
2月21日
(土)



『タンザニアの商人による窮地の乗りこなし方』

小川 さやか

(立命館大学副学長、立命館大学先端総合学術研究科教授)

第6回
3月21日
(土)



『リスク過敏社会における「排除」の論理』

川端 祐一郎

(京都大学大学院工学科准教授)

※各回とも登壇者による講義(90分)と対談(30分)の構成です。一部、内容は変更になる可能性があります。

※第2回以降の司会と対談は浜崎洋介氏が行います。

【会場】 京都大学吉田キャンパス総合研究2号館1階講義室1

※会場が変更となった場合は個別にご連絡いたします。

【時間】 各回 16:00~18:00 (開場: 15:30)

【定員】 100名程度

【対象】 一般、大学院生、大学生

【参加費】 無料

【お問い合わせ】 京大オリジナル株式会社 E-mail: kensyu@kyodai-original.co.jp



お申し込みはこちら